

リーグ戦対戦人数（人数不足）についての注意事項

関西学生ソフトテニス連盟に所属する大学の部員数の減少に伴い、特に下部の大学でリーグ戦の試合を本来の規定人数（男子9人・女子5人）で行えない場合がある。これは、リーグ戦で人数不足のあるチームが試合を行う際の注意事項である。

1. 関西学生ソフトテニス春季・秋季リーグ戦において、男子最低5名、女子最低3名で対戦は成立するものとする。
2. 人数不足のあるチームの人数が偶数の場合はダブルスの試合を優先し、奇数の場合はダブルスとシングルの試合を組み合わせで行う。

- 規定人数チームと人数不足チームの対戦例

（例1） 男子9人チームと5人チームの対戦

この場合は、2ダブルス1シングルで対戦を行う。本来行われる4、5番目のダブルスの試合は9人チームの不戦勝となる。

（例2） 男子9人チームと6人チームの対戦

この場合は、3ダブルスで対戦を行い、3番目のシングルと5番目のダブルスの試合は9人チームの不戦勝となる。

- 人数不足チーム同士の対戦

（例1） 男子5人対5人→2ダブルス1シングルの3試合での勝敗数

（例2） 男子5人対6人→2ダブルス1シングルの3試合での勝敗

（例3） 男子5人対7人→2ダブルス1シングル4試合目は7人チームの不戦勝

（例4） 男子5人対8人→2ダブルス1シングル4試合目は8人チームの不戦勝

（例5） 男子6人対6人→3ダブルスの3試合での勝敗数

（例6） 男子6人対7人→3ダブルスの3試合での勝敗数

（例7） 男子6人対8人→3ダブルス5試合目は8人チームの不戦勝

（例8） 男子7人対7人→3ダブルス1シングルの4試合での勝敗数

（例9） 男子7人対8人→3ダブルス1シングルの4試合での勝敗数

（例10） 女子3人対3人→1ダブルス1シングルの2試合での勝敗数

（例11） 女子3人対4人→1ダブルス1シングルの2試合での勝敗数

※人数不足チーム同士の対戦で、試合数が偶数で勝敗が付かない場合は両校で代表戦を行って勝敗を決める（その対戦にすでに出場した選手も出場可）

※人数不足のチームが対戦を行う場合、対戦相手に事前に対戦人数を報告し、上記の対戦人数例にしたがって試合を行わなければならない。